

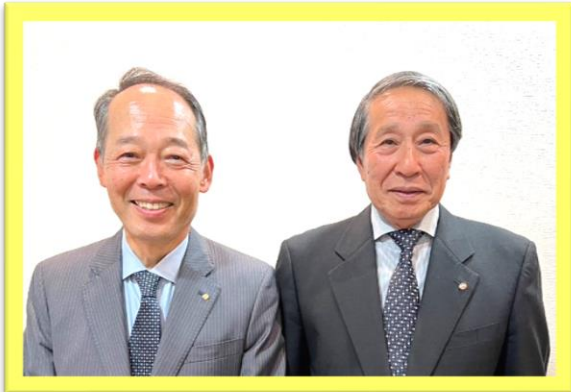


世界に希望を生み出そう

草加松原ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ 世界に希望を生み出そう

第574回 例会 5月21日 草加市文化会館



5月14日の例会記録

◆ お客様 木所勝邦様

◆ 会長あいさつ 山崎秀美会長

改めましてこんばんは、今日は素晴らしい卓話を後ほどしていただくわけですが、それに先立ちまして先週の土曜日に私の所にロータリーの地区事務所から速達が届きました。内容は梨本ガバナーが幸手RCを退会しましたということでございます。実は今ガバナーがいない状況です。直前ガバナーの細瀬さんが代行として今後の色々なイベントには参加するのではないかと思います。ちょっと色々経緯があったらしいのですが、簡単に言うと地区事務所の職員に対するパワハラがあったらしいです。女性の方のようなのですが、60歳、65歳を超えているのかな？そういう方に昨年の7月ガバナーになった直後に「もういい年だからそろそろ退職したら」と言うような話をしたらしいのです。それがだんだん高じて何回かそういう話になって、その相手の方が申し立てに及んだ、こういうパラハラ、エイジハラスメントと言うのですが、それが行われているということで、申し立てをしてその調査委員会が発足しまして、ガバナーによるハラスメント緊急対応委員会というのが地区にできてそれで色々聞き取りをした結果、黒だったという結果だったのですかね！よくわからないのですが、金曜日にこの件に関して説明会がありますので私出てきます。来週どうい内容かを報告できると思いますけれど、前代未聞の結果になりました。いずれにしてもどうい経緯にせよ今のご時世ハラスメントは嫌われるわけですよね！スマートなやり方があったのかな？とは思いますが結果的に所属クラブを退会されましたので、その段階で

＊＊本日のプログラム＊＊

開会点鐘	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
四つのテスト	SAA報告
お客様紹介	出席報告
会長挨拶	閉会点鐘

卓話「ローターアクト」について
 地区青少年奉仕部門委員長 佐藤 誠様
 地区インターアクト・ロータアクト委員長
 山本かなえ様

ガバナー資格も消えてしまって、ガバナーがいない状況になりました。

あと今日の卓話をさせていただく木所様におかれましては、木村さんはよく知っている方だと思うのですが、なんと240億ですか！そういう負債を背負いこんで普通の人だったら結構大変ですよ！プレッシャーかかって胃潰瘍になるのかどうかわかりませんが、そういうプレッシャーに打ち勝って全額返済した凄い話をさせていただけるようです。なかなか体験しようと思えるようなものではないので、生の話を聞けるっていうのは非常にありがたいところがございます。質問の時間など取っていただければいいなと思っていますので、よろしく願います。

最後に獨協大学のローターアクトクラブについては、草加中央RCから引き継いでいこうというような話で当初は考えていましたが、そうではなく先日の理事会で、草加中央RCと一緒にやっていく方向でスポンサークラブに手を挙げていこうという話で一応通っています。今後草加中央RCの動きをみながら動いていきたいと思っています。獨協大学のローターアクトクラブの中でも承認をさせていただいて、7月1日、次年度からは当クラブもスポンサークラブの1つになるか、当クラブだけになるか、まだわかりませんが、いずれにしても当クラブがローターアクトクラブをサポートしていく形になるということには決定されるような方向になっております。宜しく願致します。

幹事報告 会田小弥太幹事

皆さんこんばんは、年度末になりまして本日皆様にご報告することはございません

国際ロータリー第2770地区第9グループ

草加松原ロータリークラブ

会長：山崎 秀美
 幹事：会田小弥太

例会日：毎週火曜日 19:00～20:00

例会場：草加市文化会館

事務局：草加市青柳 8-56-21

TEL/FAX 048-967-5315

PC: sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp



卓話 強運開運の法則

木所勝邦様

皆さんこんばんは、今日は草加市の素晴らしい皆さんですけれども、各界代表する皆さんの前で話をさせていただく機会をいただきましたことを熱くお願い申し上げます。ありがとうございます。

私も先ほど会長の方から話がありましたけど240億の借金をして、おかげさまで倒産しないでこられたと、今日、みえている鈴木さんに実は助けられました、うちはこういう借金があると話をしたら、後で具体的に話しますが、こういう所があることをご指導いただきましたこと、助けていただいたということでございます。

最初に自己紹介、皆さんのお手元にプロフィールみたいなのはありますでしょうか！私は昭和20年5月3日生まれでございます。今ちょうど79歳になりました。おかげさまで元気でいられるのでありがたいなと思っております。

後で健康のこともちょっと話したいと思っておりますけど、仕事は、川越で三光物産という仕事を私は初代の創業者で会社作って57年目になります。あと、皆さんと同じような奉仕団体、川越葵ライオンズクラブに入っているのですが、こちらには47年入っております。チャーターメンバーで、最初50人でスタートして、今も50人メンバーいますけども、チャーターメンバーは3人しか残っていない。

私の生まれた家は商人の家だったのです。生鮮産品、今一言で言うと小さなスーパーマーケットを運営してまして、その他に製材工場、建築の方もやっています、材木を切って、製材にして売ったりとか、あとは狭山茶の製造販売、東京に2つ支店がありまして、そこに狭山茶を納めていたということで、私は、姉、兄、私、妹、4人兄弟のお上から3番目、二男です。家の親父は「商売ほど面白いものはない」と良く言っていました。自分は勤め人ではなく商人になりたいと夢を持っていました。たまたま母親の実家に子どもがいなかったと言う事で小さい頃から潜在意識をうえられたのか分かりませんが、12歳の時に養子に行く決意をしました。これが240億のプレッシャーにかられた、振り返ってみると子ども時代のそれがためになったのかとも思います。子どものいない家ですが母親の実家で大事にされたつもりでございました。今でも忘れませんが川越の家庭裁判所に行きまして、本人の意思確認で、木所に養子に行くのかという事を裁判官に言われたことを覚えています。忘れません。ハイと返事をしたのも覚えています。それと同時に養子に行く覚悟というのですか！子ども心に何を頼りに行くのか考えたのですが私はその家に行って幸せになると自分で心に決めたのです。養子先の親父には良い事を考えたなど褒められました。子どものいない家庭に行ったものですが、あとで聞いた話ですが養子先の母親は自分の血筋から養子を貰いたかったが、父親の血筋から行ったもので、夫婦仲もあまりよくなく、離婚寸前の家庭に養子に行った関係で母親は私を追い出そうと継子いじめ、かなり徹底的に虐められたのを覚えています。一番意地悪なのは弁当が毎日同じおかずとか、洗濯もしてくれませんか、切れたものも自分で縫いました。その点では自首性が沸いた気持ちはありますが早く稼ぎたい、独立したいと思っておりました。徹底的に虐められて、養子先から生家までは1000mくらいの所なので泣いて帰ったら、可哀そうだから戻って良いと言われたのを覚えています、度に各徹底的に虐められました。そんな中で中学3年あたりだったと思いますが、母親が病気になったのです。虐められてはいたのですが、自分なりに一生懸命看病をしたのです。そうしたら養子先の母親が私を大好きになってくれまして、「相手を変えないで自分が変われば」との勉強会もさせていただいていますが、子どもの頃に体験させていただきました。今会社では150人くらい働いていますけど、「大勢の人を使っていると大変でしょ」と良く言われるのですが、全然大変ではなく皆さんに働いていただいている。母親に虐められたことが自立心と人間関係、私が名前をつけたのですが「変わらぬ愛情」相手がどんなことをやっても自分はこの人が大好きなのだと思えば振り向いてくれるのではないかと、そんなに実験はしていませんがそんな体験をしました。これが苦難に対応できたことかなと思っております。本当母親はいい母親だったなと思っております。実は兄弟喧嘩をしたのです。そしたら母親が泣いたのです。そうしたら兄弟はもう母には逆らえない、母親は大事にしてくれたのでそれで収まったのを経験しておりますけども、その意味で、おかげさまで一般的な家に生まれたからよかったかなという風に思っております。

会社を作ったのは大学の2年の時ですけど、本当は高校の時に川越商業高校に行って商売を覚えて独立しようと思ったのですが、なかなか商売も見つかるものがなくて22歳の時に三光物産と言う会社を自分で書類を書いて申請をしたのを覚えております。どんな仕事やるかっていうと、私は調理師の資格を持っていましたので「料亭三光」を自宅の前に家は農家の土地はあったので、100坪ぐらいの木造の平屋の中古の建物を作りましてそこで中華料理と建物はちょっと広かったものですから結婚式場もやっております、それと不動産の方2つの道を設立して歩んでいました。中華料理店の方もそこそこの軌道に乗ったのですが、自分もこれで一生終わるのはつまらないと言う事で不動産の道に入ったっていうのは今でも覚えております。第1次オイルショックの前までは、不動産を買ったり売ったりして結構儲かり、これならこれで行けるなと思っていたのですが、残念ながら不動産が半値になってしまったのです。バブルは6分の1になったのですが、第1次オイルショックの時は半値でした。これでは将来厳しいなと思ひまして、アメリカの不動産会社が非常に信用ある。銀行とか弁護士とかお医者さんとか不動産会社とかが非常に信用があると、当時、一言で言うと不動産ブローカーとか不動産屋と言われていたのですね！

ちょっとまともな人がやる商売じゃないようなイメージの名前でやっていたけども、どうしてアメリカの不動産会社がそんなに信用なんだろうということで、1週間くらいでアメリカでその商売を見るという会がありまして、通算で1ヶ月ぐらい、上はカナダから下まで全部アメリカ、全部待って歩きました。その時にこういう商売がいいよと言われたのは、通販の商売を提案されまして、アメリカは広いから通販は成り立つけど、日本で通販はダメだなと！今やっていたらよかったかもしれませんけど。不動産の売買よりもアメリカのこれは私の見た目で合っているかわかりませんが、不動産の賃貸業が良い！不動産貸す仕事ですね。ちょうど石油ショックの後ですか、不動産の賃貸業を、当時まだ不動産売買は儲かったのですが、細かいことやってもしょうがないと周りから言われたのですが賃貸業のを目指すようになりました。商売を始める時に1つは、ダンボールの生地を作る会社、ダンボールの元ですね！簡単にドイツからカタログを取り寄せたのですが、資本金がかかると言う事でダメだということ、あと金融機関、銀行経営も色々調べたのですが、これも資本金がということで諦めて不動産の賃貸の方に！不動産賃貸も特徴がありましてうちの場合はお客さんから不動産預かって自分の付加価値を付けて貸すという商売サブリースと言う。まだ誰も手がけてない時にやらせていただきました。ざっくり預かり資産で言うと今現在大雑把に言うと、約500億くらいの資産を預かって運用しております、その中には倉庫が約3万坪ぐらいサブリースしております。そのバブルもそれはそれで進んでいたのですが、その後、不動産を売ったり買ったりの商売はやり続けたのですが、不動産の売り買いの資金も、当時金融さんから、バブルの前はどんどん使ってくれてという話がありまして、おかげさまで、先ほどの借金240億の借金まで借り入れることができ、それは川越温泉湯遊ランドホテル三光を建築したのです。土地が1000坪、建物が3300坪ありまして、それを元取るためにそこだけで100何億借金しましたので、さらに土地を買って、その売買利益で返済しようということで土地を買い込んだのが事実です。振り返ってみると、約、資産が300億ありまして、借金が240億と言うバランスシートでした。ところが、バブルが崩壊しましたら、300億の資産が5分の1くらいに！だから借金の山ですよ！買った不動産も1年も売れない。ホテルも経営していましたので、日銭とそれから家賃収入があったのですが、本業は不動産の売買で儲けていましたので売上が0になったってことは、これでうちは終わったかなと思っておりました。その時の心境を話しますとたまたま相手の金融機関はなくなったので話しますが、3行で250億くらいの借金をしてしまったと言う事です。売り上げが上がらないから返済できないということになりまして、たまたまその金融機関全部が経営破綻、その全部の金融機関が整理回収機構(RCC)にうちの会社の借金が全部売れたのです。整理回収機構に呼ばれて、当時うちは、その借金をする前に、300億の財産の時に上場する程だったのです。野村証券からして支店長クラスの人に役員で入ってもらい上場の段取りをしていたのです。ところが破綻したうちは、RCCに売られてしまったが、その人が計算したら、当時100年なら返済できるという計算に成り立ったのです。それを引き下げて、フィフティフィフティ、半分はカットしてもらって、半分ならなんとか返せるだろうと、50年返済なら何とかなるだろうと乗り込んでいったのです。忘れませんが小さい部屋に通されまして、向こうは6人の弁護士、こっちは2人、テレビカメラが4箇所がありました。いきなり、あんたが悪いと徹底的に犯罪者扱いをされました。泣きました。これでうちはもう終わりだと、その時言われたのはですね、240億の自宅から全部担保に入っていて、とにかく売れるものは売って返せというのが条件でした。帰りはもう本当に死ぬというか、どうして死んだら具合良く死ぬかも研究をしました。それから、会社更生法もできないかの対応も検討をしましたけども、なかなか出口が見えないと毎月返せという中で、心の支えですよ！皆さんは、困ったことはないと思いますが、私の場合、どういう風に考えたかという、「その借金は返そう」と決めたのです。返せないのだけど、返そうと決めたのです。やり方、仕方は無限にあると言われたのです。それが1つの救いだったんですけども、返そうと決めたのです。整理回収機構にそっくり240億売られてしまったから、家屋敷から田畑など全部担保に入ってしまったが売って返して全然足んない。貸家がアパートに入るようで年寄りの面倒見なくてはならない、大変なことになったと思いましたが、要は心の問題です。倫理法人会に出会いまして、こういうような考え方もあるんですけども、自分はこう考えました。「人と人が1度決心するとまわりの事情は一変してその事が出来やすい状態になってしまう」自分はこういう風にすると決めると、やり方仕方わかりませんし、返済なんかとんでもないけど、できない状態ですよ。100年返済ですから、100年返済分の返済は、毎月決めた金額は整理回収機構に払っていたのですが、毎月決まった日に1回も休まず！それは当たり前のことですが、これは心の支えの部分ですが、決心すると周りが協力してくれるという体験をさせてもらいました。敵だと思っていたんですが、やがて味方となって指示してくれる。決心だから辛いと思ったらやめたらいいという考え方です。だけどやろうと心に決めたらできる。なんとしても一生かかっても返すという決意ができました。んこのような考え方で、精神的にもなかなか大変ですが、わずかですが1年間返済していましたら、整理回収機構からおめでとうございますと言われ三光さんを助けると、要は再生を国が認めたからと！どういう風と聞きましたら要は240億の借金をわかりやすく言うと半分にしてくれと、その半分以上はキャッシュでくれる形になるのです。そうすると土地を損して売らないと利益になる。その120億それをなんとかバランス取れて、一応120億で再生、12年編成で約束をしてスタートしたわけですが、途中で不動産が上がり、整理回収機構からそんなに急いで返すことはないと言われましたが借金だからってことで、そのうちまた2度目の地価が下がりまして、失われたちょうど20年の真ただ中、約20年間そんなことやっていた。なんとかバランスが取れていましたが、2度目の苦難、リーマンショックが来たのです。皆さん経験されたかもしれませんが、私はこのリーマンショックでもう正直経済は終わったと思いました。うちも家賃収入の売り上げが半分になった。いよいよ返せなくなったという状況です。整理回収機構で再生の許可をもらったけど、もう2度と助けられないと言われたのです。

その段階で目の前にいる大恩人の鈴木さんがうちの会社に寄っていただきまして本当に今でもありがたいなと思っていますけど、なんかこういう状況金融機関の破綻については自分たちが申し訳なかったというようなこと言ってくれました。そこまでトップの人が考えてくれている。ありがたいなと思って、うちの状況を話したら、埼玉県に再生支援の機構があるから一度相談に行った方が良いと言われ、それがきっかけになる。普通2度目の再生はありえないのですけどもそこに通ったわけです。ところが三光さんの話を引き受けたら、遣らなくてはいけないから、この内容でも引き受けられないということで、断られたのです。それでもですがるものはないですから、毎月のように決算書を持って通いました。何ヶ月かして何とかしましよとなり、今でも忘れませんが、三光さん「万が一」って知っていますか！お宅さんの場合は「10万が一」だと言われたのです。もうありえない話で助けるんだ！具体的に言うと、りそな銀行さんと埼玉さんに残りの借金、もちろんカットもありましたけど、出してもらうという段取りで話を進めていったのです。そうしたら、更に土地が下がってしまった。担保が足りない。どこも貸してくれない。これも第1回目の奇跡ですが、第2回目の奇跡がありました。国の政策金融公庫が無担保無保証で資本に注入してくれると言ってくれた。それで再生できましたのが現実です。奇跡です。なぜ助けてくれたのかを聞きましたら、大勢お人を使っている雇用を守ってくれているということなのです。

それと300~500か所くらいの工場、倉庫を賃貸して、そこにみんな工場とか倉庫がある。するとうちが倒産すると地域に与える影響が大きいという2つの理由で助けてくれるということで、今日このようになったわけですけど、12年の金利が1割近いのです。確かに12年だったら貸す方は儲かるわけです。だから、うちも金利が高いから早く返そうと、その時には私は再生支援の方は段取りできて、責任を取れと、誰かにこの会社は売られるのかと思ったら、誰かいないかと言われたの、うちの息子でも良い事になり、私は会長の立場で、息子が社長という形で入れ替わったわけなのです。そんな状況で、おかげさまでいろんな人に助けられて今日があります。

もう1つ言いたいことはですね。皆さんそんなことないと思うのですが「困ったら人に聞く」、聞くと言うか相談する。これが本当に、私はもう嘘隠しなくこういうことで困ったからと人に話しましたよ。

それで皆さんが協力してくれたので今があります。だから、人に聞ける自分っていうのですか、非常に隠さず、それからもう1つは賃貸の方はしっかりしていたので、別会社にしてそれはそれで、個人的やればある程度借金したところ、別会社に持っていき、それはそれでやればよいと思っていたのですけど、そういうことしないで、もう1つは、再生してくれる時の話なのですけど、全て自分の財産をさらけ出したのです。相手もやはりよく調べてよく知っていたのですよ。なんで、正直に言ってくれたってということで、自分を信頼してくれて今日があるのかなという風に思っております。時間が迫ってきましたけども、最近自分で思っていること、これは一番思えたことがありがたいことで、こういう風に思っています。経営する時の考え方ですね。

思いは現実、思ったことは現実になる。おかげさまで、今は無借金になりましたので、思ったことは現実なんだ！現実とは過去の思い、行動の結果、今の現実とは全て自分の責任。これ人のせいにしていた自分がいたのです。ですから、やはりなんか困った時には自分、これ自分がまいたものだど覚悟して、よく試練、試練は呼びかけ、苦難は受け止めて喜べどまではいきませんが、苦難の話は苦難いらっしやいってという気持ちになれれば、その時の心の問題ですけども、私は生き延びられるのかなという風に思います。

あと健康の話をするのを忘れましたが、健康のことでちょっと言いますと、多分私は途中で不健康だったら多分倒産していたと思います。おかげさまで健康でいられました。鏡を見るとこんなに借金しているのになんでこんなにいい顔をしているのだらうと思うぐらいいい顔をしていました。それはですね、あるドクターに聞きましたら、皆さんもそうだと思うのですけども、病気になってから医者についていませんか！多分病気になる前に行くことが大事と言われておりました。おかげさまでそういう対応していた自分がいました。会社の経営でもそうなのです。具合が悪くなってから相談に行くけど、具合が悪くなる前に、うちの会社の弱点はこういうところがあると、それを前もって手を打ってくということが、結果的にはいい方向に行くのかなという風に思っております。自然にそういうことができたことが ありがたいことだというふうに思っております。それとですね、もうちょっとわかりやすく言うと、会社経営ですが、自分は厳しい時に、経費を落とせないと考えていたのです。ところが資金収支がプラスにならないと、あんなの会社は倒産してくれてなりまして 2 回目の再生ですから、もう倒産してくれてなる。ところが、資金を余らせる。要は経費をどこまで落とせるかということなのですが、意外と無駄遣いしていた自分がいましてそういうことで、これ事例ですけども、トヨタさんは今5兆円利益あげていますよね。うちも埼玉県に6か所ある倉庫のトヨタ自動車の部品倉庫を1か所貸しています。

過去にトヨタさんは2兆円の利益が出たんです。そんな時に三光さん相談があると、2兆円の利益出たので家賃上げてくれるなと思ったら、当時半分にしろと言ってきたのです。さすがトヨタは凄い！乾いたタオルはまだ絞ってとの体験をさせていただきました。ちょうど時間が来ました。いずれにいたしましても、このような、素晴らしい仲間の皆様と前でこのような話をさせていただきましたこと、本当熱くお礼を申し上げます。どうもありがとうございました。

卓話のお礼としてお渡ししたお金は、木所様のご厚意によりニコニコに入れさせていただきました。貴重なご経験の卓話をありがとうございました。



お誕生日おめでとうございます！

誕生祝 大塚嘉一会員

改めましてこんばんはちは5月生まれです。
 僕ね、戦後生まれじゃないのですよ！みんな驚いてくれないな～
 というのは昭和31年生まれです。昭和31年は、経済白書でもはや戦後ではないと言われた謳われた年です。GNPが戦前と同じになったら、敗戦直後でも焼け野原になって日本が経済成長して、昭和31年に戦前のGNPと同じもはや戦後ではないと経済白書に年です。それを考えるとまだ社会先いき不透明、どうなるかわらない！会長、一緒に世界を目指しましょう。
 ありがとうございました。



謝君へ5月の奨学金

皆さんこんばんは、お久しぶりです。今月も奨学金をありがとうございます。4年生になりましたので就活も色々といそがしい所なのですが、これからも頑張っていきたいと思います。よろしくお祈りします。



米山奨学生 日帰り研修旅行

5月18日(土) 米山奨学生への研修、および奨学生とカウンセラーの親睦を深められるよう、米山学友会との共催で毎年恒例の日帰り研修旅行が企画され、山崎会長(カウンセラー)が謝嘉杰さんと参加されました。



5月14日 ニコニコBOX

金額	49,000円	累計	809,000円
5月14日 出席報告			
会員総数	34	出席	19
出席免除	2	MU	2
出席適用	32	出席率	65.63

今後のプログラム

5/28 会員卓話	レセプション
6/4 誕生祝・結婚祝	レセプション
6/11 親睦旅行&ゴルフコンベン (9・10日に振替)	小湊温泉

- 山崎 秀美会長 木所勝邦様元気の出る卓話宜しくお祈り致します。
- 会田小弥太幹事 今日米山奨学生の歓送迎会があります時間のある方は参加して下さい。
- 飯山 英彦会員 木所勝邦様卓話楽しみにしております。
- 牛山 信康会員 本日は米山奨学生の歓送迎会です。皆様宜しくお祈り致します。
- 大塚 嘉一会員 木所勝邦様卓話ありがとうございました。
- 北畠 文康会員 木所さま卓話ありがとうございます。
- 加藤 芳隆会員 娘(社会人1年生)が初月給で家族に焼肉をご馳走してくれました。おいしかった。
- 木村 博行会員 本日は木所勝邦様卓話ありがとうございました。240億円！全く見当が付きません！
- 鈴木 努会員 勉強させていただきます。
- 田中 和郎会員 木所勝邦様卓話よろしくお願いします。今後の参考になればありがたいです。
- 富永 悟会員 木所様ようこそ！お話楽しみです。関西に行って来ました。気温が5度寒かったです。
- 長谷部健一会員 5月の連休もあっという間に終わりましたネ！今日はバブル時代のお話です。
- 松田 龍美会員 真剣にお聞きします。 歓送迎会も楽しみましょう。
- 安田 洋介会員 「強運開運の法則」一平さんに聞かせてやりたい。
- 折田 一人会員 木所勝邦様卓話ありがとうございます。
- 竹村 美保会員 総会シーズン真っ盛りとなりました。木所勝邦様の卓話楽しみに来ました。
- 本日は木所様の「強運開運の法則」楽しみにして参りました。又歓送迎会も楽しみです。よろしくお祈り致します。
- 本日は木所さまの卓話を楽しみにまいりました。ありがとうございました。
- 本日の卓話楽しみにして参りました。どうぞよろしくお祈り致します。